



第353号 平成19年12月1日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町601-1 こどもみらい館 2階

TEL (075) 256-0351

FAX (075) 241-3568

発行人 長村吉朗

## 第38回全国学校保健・学校医大会に参加して

会長 長村吉朗

11月10日に香川県高松市で開催されました第38回全国学校保健・学校医大会の概要を報告いたします。当日の分科会並びに特別講演につきましてはまた別に報告される予定です。

なお、これに先立つ11月8日に当地に於いて開催されました全国学校保健研究大会において、京都市学校医会が文部科学大臣表彰を受賞いたしました。その様子をご報告致します。8日午前11時に香川県県民ホールに受賞者が集められ、席に着く順番や起立着席さらには礼の仕方まで懇切丁寧に指導された後、1時よりの開会式に臨みました。文部科学大臣代理の田中大臣官房審議官と和泉香川県教育委員会教育長の挨拶に始まり、香川県知事代理、香川市長の祝辞の後、被表彰者186名の名前が順番に読み上げられ式典は2時まで行われました。その後別室にて表彰状を受け取った後2時半には終了いたしました。そのため2時からの東京都児童相談センター心理士 山脇由貴子氏による「現代のいじめとその解決方法 ～今、大人のすべきこと」を聴く事は出来ませんでした。多くの方が途中で退席していられたようで、余り人気はなかったようです。

10日の第38回全国学校保健・学校医大会には私と奥村、平位両副会長、林専務理事、星谷耳鼻科医会理事、府医からは畑理事の計6名が京都から参加致しました。

10時からの分科会報告では第1分科会で私がMRワクチン接種状況の報告を行いました。尤もこの発表は竹内常任理事お一人の手によるもので、私はただ発表させていただきただけであることをお断りしておきます。以下に第1分科会での演題を記載いた

します。興味がある方は、資料が学校医会事務局にございますのでご請求ください。

1. 佐賀県下全中学校1年生を対象とした防煙教育の試み - 医師会及び学校医の役割 -  
佐賀県医師会 徳永 剛
2. 学校医から見た学校保健委員会  
愛知県医師会 後藤正己
3. 愛知県の高等学校心臓検診からの研究報告  
- 思春期肥満と血行動態異常の関係について -  
愛知県医師会 瀨瀬雅明
4. 小中高校生の循環器疾患危険因子の縦断研究  
和歌山県医師会 中井寛明
5. 徳島県における生活習慣病予防対策委員会の試み  
徳島県医師会 中掘 豊
6. 20年間にわたる中学生に対する生活習慣病予防検診の総括：三木中学校サマリー  
香川県医師会 柴崎三郎
7. 生活習慣病検診とその保護者の意識調査について  
- 平成14年度よりの小児生活習慣病検診結果のもとに -  
香川県医師会 眞鍋正博
8. 堺市学童集団下痢症後遺症フォローアップについて - 10年間の追跡調査のまとめ -  
大阪府医師会 岡原 猛
9. 京都市における小学校就学前の児童のMRワクチンと麻疹及び風疹ワクチンの接種状況  
京都府医師会 長村吉朗
10. スリッパの効用 - 園医・学校医を通しての地域の子もたちとの関わり ♪ もったいないよネ！ -  
岩手県医師会 三浦義孝
11. 「学校における運動器検診体制の整備・充実モ

「デル事業」第2報 島根県医師会 葛尾信弘  
12. 子ども達を受動喫煙から守るための受動喫煙検診  
—本邦ではじめての試み—

埼玉県医師会 井埜利博

20年ぶりの発表の緊張のため、これまでになく全ての報告を一言逃さず聴いていた中で感じたところを報告しますと、今年は4～7演題に見られるように生活習慣病予防及びその対策に関する報告が多く見られました。来年度より始まります特定検診に腹囲の測定が導入されますが、後の特別講演の中でも述べられましたが、小児においても成人と同様に腹

囲を計る意義が検討されだしております。今後京都においても、積極的に取り組んでいかなければならないと考えさせられました。又、10の報告はその内容を伝えることは難しいのですが、三浦先生ご自身の、子どもたちへの取り組みが開業医が大半である当日の出席者の共感賛同を得たようでした。又、12ではニコチンの代謝産物である尿中コチニンの測定により、子どもたちの受動喫煙の実態が報告され興味深いものでした。

なお次回の大会は11月8日に新潟県新潟市で開催と決定されました。

---

## 京都市学校医会が文部科学大臣表彰をいただく

会長 長村吉朗

11月8・9日、高松市において開催されました第57回全国学校保健研究大会において、京都市学校医会が栄えある文部科学大臣表彰をいただきました事を報告いたします。表彰状は、事務所に掲示してありますのでお近くにお立ち寄りの際はご覧いただきたいと思っております。

---

## 京都市学校医会が京都市自治記念式典におきまして感謝状をいただく

会長 長村吉朗

10月13日、京都会館において開催されました京都市自治記念式典において、京都市学校医会が「時を超え美しくひと輝く歴史都市・京都推進感謝状」をいただきましたのでその様子を報告いたします。当日はこのたび名誉市民の表彰を受けられました茂山七五三、瀬戸内寂聴様をはじめ京都会館第1ホール一杯の被表彰者でござりました。とはいえ、京都市学校医会が感謝状を受けたことには変わりありません。表彰状は額に入った立派なもので、事務所に掲示してありますのでお近くにお立ち寄りの際はご覧いただきたいと思っております。

---

## 京都市学校医会が教育功労者表彰をいただく

会長 長村吉朗

10月30日、京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）において開催されました第59回教育功労者表彰式典において、京都市学校医会が教育功労者表彰をいただきましたのでその様子を報告いたします。当日はこのたび名誉市民の表彰を受けられました故河合隼雄様ご令室をはじめ京都アスニー4階ホール一杯の約350名の被表彰者で一杯でした。表彰状は上記感謝状より数段上等の額に入った立派なもので、事務所に掲示してありますのでお近くにお立ち寄りの際はご覧いただきたいと思っております。

## 特別講演Ⅱ 四国で甦る心と身体

副会長 奥村正治

特別講演は二題あり、私の担当の分は、文化講演に属する講演である。四国と云えばお遍路さんであろう。講師はお生まれが四国香川県であるが、現在は京都の大学の学長である。四国に来て京都の先生のお話か!! と思い耳をすましていたが、講演がお好きと思われるが、予定は1時間半であるが、約2時間一気に話された。お名前は種智院大学の学長、頼富本宏先生である。

四国のお遍路さんと云えば、民主党の副代表、菅直人さんが、頭を丸め、四国八十八ヶ所を廻っておられたテレビの画面を思い出す。

四国遍路の原型は、平安時代の初期に出来、プロの山林仏教修行者の修業ルートであったが、江戸時代の前期に八十八ヶ所の内容と順路が確定された様である。現在は、年間13~15万人の人々が遍路に出かけられ、その数字は上昇傾向であると。又、白衣等の装束にも現代版が現れ、白衣は着用せず、わらじをぬぎすて、スニーカーを履いての遍路さんも多々見うけられるとの事である。

遍路には、二種の方向があり、一種は点(札所)重視の遍路であり、もう一種は、線(巡路・過程)重視の遍路である。点の遍路は、観光・異文化体験・集印などが主なる目的であって、バス、乗用車、自転車などの移動手段を用いる事が多い。線の遍路は、近年再注目されているとの事であるが、「歩き遍路」である。自分探しなどを目的に「考える遍路」である。自己の修練・鍛錬、心身の成長・向上、リフレッシュ等が、主なる目的となる。最近では、歩くという事から、遍路も健康増進、ウォーキングという点でも見直されている様であるが、大敵は足のマメであるとの事。履物(ハキモノ)に注意という事になる。

愛媛県・徳島県の大学などは、線の遍路を教育の中で取り入れているところもあるという事であった。

我々学校医は大半が開業医である為、点の遍路は可能かも知れないが、線の遍路はまず無理であろう。医業をリタイアした後からなら可能でしょうが……。

---

## 第56回近畿医師会連合学校医研究協議会総会に参加して

会長 長村吉朗

11月18日に和歌山市で開催されました第56回近畿医師会連合学校医研究協議会総会の概要を報告いたします。京都府からの参加は昨年は24名でしたが、今年は残念ながら府医職員をのぞき10名でした。

総会は今村日本医師会常任理事、山口和歌山県教育委員会教育長の祝辞で始まり、例年通り物故会員への黙祷、永年勤続学校医表彰が行われましたが、物故者は京都府29名、大阪府15名に対し、30年の永年勤続表彰は京都府5名、大阪府49名で、例年の事ながら何故こんなに差が付くのか分かりません。尚、京都市学校医会からの永年勤続表彰受賞者は、鈴木豪先生と福田佳助先生の2名でした。

続いて研究発表となり、

- (1)「学校における運動器検診モデル事業—京都府—」  
京都府医師会 畑 雅之
- (2)「高校学校医活動における『性感染症』教育」  
大阪府医師会 益田元子
- (3)「尼崎市における性教育の取り組み」  
兵庫県医師会 末包博昭
- (4)「滋賀県の学校・地域保健連携推進事業の報告」  
滋賀県医師会 三輪健一
- (5)「奈良市における児童・生徒の『心の健康』に関する相談・診断事業について…第2報…」  
奈良県医師会 北村栄一

(6)「地域医師会による学校における喫煙防止対策についてー学校医による喫煙防止出前授業を中心にー」 和歌山県医師会 家永信彦の発表がありました。例年この会での発表は全国大会に比べるとやや物足りない感があることが多いのですが、今年の発表の(2)、(3)等はそれぞれの学校医が受け持ちの学校で熱心に健康教育に取り組み、学校医として信頼され又なくてはならないものとして活動されている姿を聴き、我が身の不勉強さを恥じました。

午後からは、特別講演の和歌山大学保健管理センター教授 家西照夫先生による「ひきこもり世代の心の病理」を聴きましたが、和歌山大学におけるひきこもり回復支援プログラムでは、ひきこもりから脱出したスタッフによる自助グループの活動と家西先生の熱心な取り組みに感銘を受け、今回は非常に満足した会でした。なお次回の大会の開催地は、地元京都府と決定されましたが、次回も同様の感銘を受ける内容であることを期待しております。

---

## 第38回全国学校保健・学校医大会に参加して

### 第2分科会「からだ・こころ(2)」

平 位 喜七郎

平成19年11月10日香川県高松市で開催された学校保健大会の第2分科会に参加しましたので、その報告をさせていただきます。11題のうち1題欠席で以下のテーマが発表されました。

1. 発達障害を抱える小中学生への支援・学校との連携も含めて…埼玉県
2. 平成18年度・三木町5才児健診の概要報告  
…香川県
3. 広島県安佐地区における不登校の現状…広島県
4. 不登校児減少をめざして眼科分野からの活動報告…秋田県
5. 学校・地域保健連携推進事業3年間のまとめと展望…岩手県
6. 学校・地域保健連携推進事業と関連した学校支援専門医の試み…兵庫県
7. 小・中学生の体を心の疲労について…山梨県
8. 高校生のメンタルヘルスー医師会と保健室による全生徒の詳細把握とそのフォローー  
…三重県
9. 香川小児病院精神科外来初診患者の推移と学校保健について…香川県
10. 児童への「すこやか相談」を試みて…石川県

以上のテーマで一番参考になったのは1の発達障害を抱える小中学生の支援のテーマで、発表者が発達障害の予約診療のできる方で、学校から紹介されてくる子どもたちは学校生活の上での問題を抱えており、学校との協議、学校に出向いての生活状況の観察、情報の交換が必要と訴えておられました。

又、5、6の地域保健連携推進事業は文部科学省のモデル事業のまとめや学校支援専門医チーム(精神科、整形外科、産婦人科、皮膚科等で構成)を立ち上げ、学校医を補完する制度を創設して、学校での個別相談と講演の2つの活動を行っておられる報告でした。



# 自閉症の勉強をしませんか

精神衛生研究班

精神衛生研究班は毎月第2木曜日 P.M.2:30~4:30、京大の心理学 青木教授のもと抄読会をしています。この12月から、『自閉症スペクトル 親と専門家のためのガイドブック』（著者 ローナ・ウイング著、東京書籍 2,400円）を学びます。お気軽にご参加下さい。

---

---

## 第8回 日本外来小児科学会 園・学校保健勉強会 演題募集のお知らせ

期日：平成20年5月17日（土曜日）午後3時～6時  
5月18日（日曜日）午前9時～午後1時

場所：ピアザ淡海 大会議室（滋賀県立県民交流センター内）

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1丁目1番20番地

TEL 077-527-3315 FAX 077-527-3319 <http://www.piazza-omi.jp/index.html>

ここはホテルも併設されています。

ホテルピアザ琵琶湖 TEL 077-527-6333 <http://www.hotelpiazza.com/menu.html>

（このホテルからの琵琶湖は雄大で、滋賀県民の誇りです。）

世話人 高橋良明 西藤成雄

### <特別講演>

有田昌彦先生くありた小児科アレルギー科クリニック）

演題：保育園嘱託医・幼稚園園医さん、学校の校医さんが知っておきたい食餌アレルギー（仮題）

吉田ゆかり先生（医療法人 よしだ小児科医院）

演題：保育園でのワクチン接種について（仮題）

その他、保育園での与薬・登園基準のあり方などの講演も交渉中です。

### <演題募集>

☆：学校医・園医としてこんなことやっています。

☆：学校医・園医としてやってみようとしたがうまくいかなかった。

というような演題を多数募集します。

1：演題名 2：発表者・共同演者 3：所属 4：400字以内の抄録

5：発表者の郵便番号、住所、電話、E-mailアドレス

上記記載のうえ高橋良明までメールで送付下さい。

[komei-takahashi@muc.biglobe.ne.jp](mailto:komei-takahashi@muc.biglobe.ne.jp)

<募集期限> 平成20年1月31日

## 第7回 常任理事会

平成19年12月1日

於 事務局

出席者 長村会長、平位副会長、林専務理事、井上・藤田・竹内各常任理事、佐野眼科学校医会副会長、星谷耳鼻咽喉科理事

### ・会長挨拶

### <報告事項>

1. 色覚相談 11/6、11/13、11/20  
各2人の計6人
2. 精神衛生研究会 11/8  
次回から「自閉症スペクトル」
3. 第38回全国学校保健・学校医大会 11/10  
今月号参照
4. 人づくり21世紀委員会連続講座第2回 11/14  
「ケータイ電話の落とし穴」 京都アスニー
5. 京都小児科医会・京都市学校医会 学術講演会  
11/17 80人前後の参加、水痘ワクチンの公費負担の話題もでた。
6. 第56回近畿医師会連合学校医研究協議会総会  
11/18 今月号参照
7. 創立100周年事業委員会 11/19  
100周年記念誌の校正
8. その他
  - 1) 平成19年度定期結核健康診断結果
  - 2) 11/20 伏見支部会で講演会
  - 3) 第8回日本外来小児科学会の演題募集
  - 4) 第59回指定都市学校保健協議会の演題予定  
「心のワンポイント相談室の立ち上げ」

### <協議事項>

1. 第41回京都市学校保健協議会大会の委員選出及び発表要旨の提出について  
内科校医は有井先生に依頼
2. 平成19年度学校保健関係表彰祝賀会・懇親会について 長村、平位の出席
3. 平成19年度勇退者・辞任者について

4. 平成20年度複数配置校分学校医の推薦について
5. 第22回京都市小学校「大文字駅伝」大会について 2/10日に大会開催
6. その他

### <関連学会・各種協議>

1. 第43回京都市学校保健研究会 12/1
2. 平成19年度学校保健関係者表彰祝賀会・懇親会  
12/1
3. 駅伝競走記録会 12/2
4. 100周年記念事業委員会 12/3
5. 腎臓相談 12/4
6. 色覚相談 12/11
7. 精神衛生研究会 12/13
8. ワンポイント相談 12/20
9. 第8回常任理事会 1/12 5:00 p m～ 瓢樹

